令和８年度　川崎市立宮前平小学校　学校経営計画

教育関係法令・学習指導要領

かわさき教育プラン（第3期）

自主自立　**共生協働**

夢教育２１

学校教育目標

「今日も楽しく、明日がまたれる学校に」

A. 自尊感情・所属感
自己の個性を発揮し、学校生活を生き生きと活動できる児童の育成

B. 他者受容・共生
人とのかかわりを大切にし、互いに尊重し高め合える児童の育成

C. 自己開示・自己実現
自ら課題をもち、じっくりと取り組み、自己実現をめざす児童の育成

学校経営方針

〇一人ひとりが大切にされ、活力がある学校

〇子どもの育ちを丁寧に見取り、確かな学力をつける学び場となる学校

〇みんなが安全に安心して生活できる学校

〇様々な経験を通して、豊かな心を育む学校

〇家庭・地域と連携協力し合える「開かれた学校」

中期経営目標（3年～5年の目標）

「楽しく学び合う子」
あふれる　あふれる
みんなの笑顔

「ひびき合い高め合う子」
つながる　つながる
みんなの心

「進んで挑戦する子」
かがやく　かがやく
みんなの未来

短期経営目標（今年度の重点項目）

① 特色のある学校づくり

◎効果的な教育課程の構築と業務改善の推進
- 教職員組織の改革と意識づけ
- 特別活動の充実と児童の主体的な活動の推進
- 安全教育の充実と危機管理体制の整備

② 豊かな心・健康な体の育成

◎安心して楽しく過ごせる学校づくり
- 児童の自己肯定感と人権意識の向上
- 人権尊重教育、道徳教育、共生・共育の推進
- 支援教育 Co を中心とした支援教育体制の充実

③ 確かな学力の育成

◎児童の資質・能力の育成と教師の授業力向上
- 主体的な学びの重視
- 聴く力、伝える力の育成
- 学習環境、体制の整備
- 校内外における研修の充実

④ 地域に開かれた魅力ある学校づくり

◎開かれた学校づくり
- 組織で対応する学校づくり
- 保護者との信頼関係の構築
- 保護者や地域とともに歩む学校の推進

重点項目にかかる具体的な取組

★教育の質の向上と働きやすさ・働き甲斐の両軸を保ちながら、効果的な教育課程の構築と業務改善を進める。

★たてわり活動や児童会活動を通して、人との関わりを深めながら自己肯定感を高め、自治能力を育成する。

★防災教育、安全指導、保健指導、食育の充実を図り、児童の心の健康を育むとともに、危機管理体制を強化する。

★道徳や人権尊重教育、共生・共育の実践等を通じて、自己や他者（多様性）を尊重し、「ともに生きる」姿勢を育む。

★いじめや不登校の未然防止、早期発見・早期対応に努め、 一人一人に居場所のある学校をめざす。

★支援教育コーディネーターを中心とした一人ひとりを大切にした児童支援体制の構築を図る。

★校内研究や研修を通して、教員の資質・指導力の向上を図り、主体的に学ぶ児童の育成をめざす。

★ICT 機器を効果的に活用して「個別最適な学び」と「協働的な学び」を実践し、授業改善を図る。

★学年の協力教授や個別支援、専科、ＴＴを充実させ、教員の情報共有や協力体制の強化を図る。

★教職員間の情報共有や協力体制の強化を図り、チームで対応する組織をつくる。

★学校だより、ホームページ等による情報発信の充実を図る。

★保護者や地域への学校公開、学校評価を実施し、改善に努める。

★学校運営協議会の充実を図り、保護者や地域との協力体制を強化する。